

教職員アンケート集計結果

*研究協力校4校の合計

*記述については一部抜粋

①仕事に関する資質能力の向上を図るために、日頃から取り組んでいることはありますか。

	7月	12月
回答人数	100	88
1ある	30.0%	33.0%
2どちらかといえばある	58.0%	52.3%
3どちらかといえばない	9.0%	14.8%
4ない	3.0%	0.0%

(1、2に対して)どのようなことですか。
 ・教職員とのコミュニケーションを密にする
 ・研修会や講演会に参加する
 ・教育書を読む、教育に関する動画の視聴
 (3、4に対して)それはなぜですか。
 ・意識して取り組む余裕がない。忙しい。

②仕事に関することで学びたいことや困ったことがあるとき、自校の教職員に相談をしていますか。

	7月	12月
回答人数	99	88
1している	44.4%	51.1%
2どちらかといえばしている	45.5%	38.6%
3どちらかといえばしていない	5.1%	4.5%
4していない	5.1%	5.7%

(1、2に対して)誰に相談することが多いですか。
 ・同じ学年、教科の同僚
 ・管理職
 ・同年代の同僚

③日頃、自校の教職員に教えたり、相談に乗ったりしていますか。

	7月	12月
回答人数	99	88
1している	19.2%	21.6%
2どちらかといえばしている	53.5%	56.8%
3どちらかといえばしていない	18.2%	15.9%
4していない	9.1%	5.7%

(1、2に対して)主に誰に教えたり、相談されたりすることが多いですか。
 ・同じ学年、教科、分掌の同僚
 ・若手教職員、自分より経験年数の浅い教職員
 (3、4に対して)それはなぜですか。
 ・時間が取れない
 ・経験が浅いため教えていただくことがほとんど

④校内に、自身のモデルや憧れとなる教職員はいますか。

	7月	12月
回答人数	99	88
1複数人いる	53.5%	54.5%
2一人はいる	24.2%	25.0%
3いない	22.2%	20.5%

⑤貴校の学校教育目標や課題、それに対する取組の方向性等を日頃から意識して仕事をしていますか。

	7月	12月
回答人数	97	88
1している	40.2%	33.0%
2どちらかといえばしている	55.7%	58.0%
3どちらかといえばしていない	2.1%	6.8%
4していない	2.1%	2.3%

⑥校内の研修会や会議の場で自分の考えを話していますか。

	7月	12月
回答人数	97	88
1話している	23.7%	28.4%
2どちらかといえば話している	48.5%	52.3%
3どちらかといえば話していない	21.6%	17.0%
4話していない	6.2%	2.3%

(3、4に対して)それはなぜですか。
 ・何を話したらよいかわからない
 ・自分の考えを話す機会がない
 ・グループでの交流の際は考えや思いを伝えられるが、全体の間ではまだまだ話すことができない。

⑦研修会以外で、日常の仕事を通して自らの学びになっていると感じる場面(とき)はありますか。

	7月	12月
回答人数	96	88
1ある	56.3%	46.6%
2どちらかといえばある	35.4%	38.6%
3どちらかといえばない	7.3%	8.0%
4ない	1.0%	6.8%

- (1, 2に対して)どのような場面(とき)ですか。
- ・教職員間で、子どもたちへの接し方や授業内容について話しているとき
 - ・他の先生の授業や教室掲示を見たとき
 - ・毎日の授業や生徒とのやり取り

⑧日常の仕事を通して、教職員同士が学び合い高め合うことができていると思いますか。

	7月	12月
回答人数	96	88
1そう思う	29.2%	19.3%
2どちらかといえばそう思う	55.2%	64.8%
3どちらかといえばそう思わない	12.5%	14.8%
4そう思わない	3.1%	1.1%

- (3, 4に対して)それはなぜですか。
- ・教職員に余裕がないと感じるため
 - ・新たな方法を学ぶ雰囲気がない
 - ・同じ学年以外の方と話す機会が少ないから

- (1, 2に対して)
- 特にそう感じるのどのような場面(とき)ですか。
- ・職員室で子どもを中心に据えた話が活発に行われている場面を見たとき
 - ・教材研究で困りを話し合うとき
 - ・研修などで同じテーマで話し合いをしたとき
- 主にどのような資質能力が高まっていると思いますか。
- ・学習指導、授業づくりの力
 - ・子どもを理解する力
 - ・教職員と協働する力

⑨校内でさらに教職員同士の学び合いや高め合いを進める場合、どのようなことが課題になると思いますか。(複数回答可)

	7月	12月
回答人数	96	88
1忙しくて時間が取れない	88.5%	72.7%
2推進するリーダーがない	14.6%	27.3%
3教職員間に学び合う雰囲気がない	12.5%	10.2%
4どのように進めればよいかわからない	8.3%	13.6%
5課題はない	1.0%	5.7%
6その他	7.3%	8.0%

- その他
- ・いかに自分事として捉えることができるか
 - ・次のリーダーを育てること
 - ・取り組む内容が多岐にわたりにすぎている

⑩校内でもっと学びたいことや知りたいことはありますか。

	7月	12月
回答人数	96	88
1ある	75.0%	68.2%
2ない	25.0%	31.8%

- (1, 2に対して)どのようなことですか。
- ・子どもの学力を上げるための授業づくり
 - ・タブレットを活用した授業の工夫
 - ・学級経営、不登校対応、生徒指導、進路指導
 - ・困りを抱えた子どもの支援について

12月追加項目

①授業改善の視点で意識して取り組んでいることはありますか。

	12月
回答人数	88
1ある	40.9%
2どちらかといえばある	50.0%
3どちらかといえはない	8.0%
4ない	1.1%

(1、2に対して)どのようなことですか。

- ・子どもたちの発言に対しての問返しを心がけている
- ・持っている教材に頼りすぎず、今の生徒に合っているか考える
- ・同じ教科の先生との情報共有、授業見学
- ・学年で学習計画や教材研究、授業準備を協同・分担して行う

②日頃、自校の教職員とどのようなことについて話しをしていますか。(複数回答可)

	12月
回答人数	92
1児童や生徒のこと	97.8%
2単元の指導計画のこと	42.4%
3授業の内容(教材、発問、板書など)のこと	72.8%
4見取り、評価のこと	52.2%
5家庭学習のこと	28.3%
6保護者のこと	77.2%
7教職員のこと	39.1%
8分掌の仕事のこと	52.2%
9学校、仕事以外のこと	52.2%
10あまり話さない	2.2%

③仕事に関する事で、時間を有効に使うためにどのような工夫をしていますか。

- ・TO DOリストを作って優先順位を決めている
- ・なるべく先の見通しをもつこと
- ・時間を決めて、時間の範囲内でできる最大限の努力をする
- ・学年で共同・分業すること
- ・ロイロノートに課題を提出させて、いつでもチェックできるようにする
- ・授業でしたことをデータ化し、次年度以降に活用しやすいようにする